

WAの医科学委員会よりアウトドアの推奨項目

(各加盟団体はその国のルールに準ずること)
現在の状況は特效薬も有効なワクチンも無いのでまずは安全が最優先でなければならない。
無症状の感染者による感染拡大も想定されるため：
あくまでもその地域の制限が優先される。。。

【手洗いの励行と道具の消毒】

石鹸で20秒の手洗いを施設に入るとき出るときに行う事。出入り口での消毒液設置も有効
*手拭きタオルは使い捨ての物、またそれを処理するごみ箱も備える（または施設使用者が自身の消毒液やペーパータオル等持参すると良い）
*使用する道具は消毒液できれいにすること

【ソーシャルディスタンス】

*飛沫感染を防ぐため2m空けるようにする（とくに糖尿病、喘息、高血圧、65歳以上の高齢者はハイリスクのため）
*自治体の定めるルールを守ること
*コーチもソーシャルディスタンスを守るようにし、マスクの着用、手の消毒の徹底をし予防に努める
*的的配置 2m間隔で設置する、その感覚を取れない場合は交代で使用するようにする

【射場や練習会場の使用に関して】

*1人1的 ー 射手が自身で的を張り、射ち終わったら自分で外して捨てる。パラ選手で自分で矢取に行けない場合は代理人が矢取をする際にマスクと手袋の着用
*場内の動線は一方通行にするようにし、人々が交差することのないようにする
*国の定める人数制限を超えることのないようにする事

【練習や大会開催を計画するとき】

*一度に大勢の人が集まらないようあらかじめ登録するシステムを用いる
*施設を使用する際は入場退場の時刻を明記し、接触者の追跡が出来るようにしておく
*公共施設（食堂・更衣室）は使用禁止ー自治体から公衆衛生の規定が定められ、守れるようにする
*大会開催に関しては公衆衛生当局の指示に従う。

【健康でいること、他人を尊重すること】

*発熱、咳、息苦しい症状、筋肉痛や倦怠感等がある場合は外出しない
*自分の道具を使用し他人や施設から借りたりしないこと
*車での移動は家族だけで同乗すること
*咳やくしゃみをするときは肘や使い捨てのタオルで覆う事
*薬を処方されている場合は続けること
*どこにいてもソーシャルディスタンスを守りと手の消毒は行う事

国際部